

住民説明会を開催しました

旧神代小学校の利活用について、8月20日(木)に学校跡地利活用選定審議会で審査を行い、町は株式会社プリーズを優先交渉者と決定しました。事業内容について説明する住民説明会が11月14日(土)に行われ、町民18人が参加しました。



▲住民説明会の様子



株式会社プリーズ
代表 伊藤 典寿さん

Q 株式会社プリーズはどんな会社ですか？

A 介護サービスを行う会社です。

介護相談や介護用品のレンタル・販売、住宅のバリアフリー工事を中心とした事業を行うため、2014年に東庄町にて会社を設立致しました。現在では東庄町や近隣の市町村、東京都内にて支援を行わせて頂いております。

会社の社名通り、プリーズは「どうぞ相談下さい。」「満足して頂く」ということを理念とし、日々研鑽けんさんしております。

Q 旧神代小学校はどのように使われるのですか？

A 住宅型有料老人ホームとして利用します。

町内の皆さまが自宅での生活が困難な場合になっても、継続して東庄町で生活ができるよう、住宅型の有料老人ホームとして利用を

させて頂きたいと思っております。

安心、安全、安価な居住空間の確保や、医療、介護サービスを充実させることで、老後の不安が少しでも解消されるようお役に立ちたいと思っております。

私たちは常々、自己の研鑽けんさん、お客さまの満足ということを理念とし、仕事をして参りました。今回町の財産でもある小学校を私たち一介護事業者が利用させて頂くことは、非常にうれしく、光栄に思います。

期待して頂く皆さまや、お手伝いいただく皆さまの期待にそえるよう、今後も努力、研鑽けんさんをして参りますので、力不足な所はございますがどうぞよろしくお願いいたします。





祈りの花火が秋空を彩る

11/8日

とうのしょう花火

新型コロナウイルスの収束を願って行われたとうのしょう花火では、約1700発の花火が夜空を彩りました。プログラムは医療従事者への感謝の気持ちとエールが込められた青色の花火で始まり、いちごやかかぶのかわいらしい花火や、にぎやかなスターメインが人々を楽しませました。クライマックスに向けて花火がどんどん大きなものになり、華やかなフィナーレには拍手がわきおこっていました。花火を見に来たご家族は「今年は花火が見られないと思っていたが、秋の花火に感動した」と話してくれました。

とうのしょう花火へのご寄付 ありがとうございます

ボーテデラボ株式会社様から、「とうのしょう花火」に300万円のご寄付をいただきました。



東大社 流鏝馬神事

10/18日

五穀豊穡と地域の安寧を願い、東大社流鏝馬神事が行われました。これは、騎射装束姿の神職が氏子の里より奉納された13本の的を弓矢で射る神事で、例年であれば縁起物の弓矢を拾おうと多くの人が集まりますが、今年は新型コロナウイルス感染対策の観点から関係者のみで粛々と執り行われました。



グラウンドゴルフ大会

10/25日

町民グラウンドゴルフ大会がふれあい公園で開催され、5人がホールインワンを達成するハイレベルな大会となりました。久しぶりのスポーツイベントということで、参加者35人は元気な姿で楽しんでいました。(大会結果1位：石井正夫、2位：仲園兼利、3位：海宝つね、4位：江木加久男、5位：菅谷トモ子 ※敬称略)



家からウォークラリー

11/15日

運動機会を持ってもらうために開催された家からウォークラリーには、老若男女364人が参加しました。参加者はチェックポイントを目指して普段よりたくさんの距離を歩き、達成感に溢れていました。参加者にはチェックポイントのスタンプ数に応じてコジュリンポイントが付与され、抽選で10人に飯綱町産りんごが贈られました。